

# 二葉町防災新聞

編集・発行  
二葉町自主防災会

また青柳  
公園内に  
埋設され  
ている水道

## 三月八日に炊き出し訓練を実施します

二葉町自主防災会は二〇〇九年

三月八日(日曜)に午前十時から「炊き出し訓練」を中心とした防災訓練を実施いたします。

同時に、二葉町内三ヶ所の防災備品倉庫にあるチェーンソーや防災備品を使用した訓練も行います。

今回は防災フードバンクを展開されている防災寺小屋塾長の西田政雄さんより、うどん・ラーメンあわせて百二十食を災害時非常食用として提供していただきました。他に無洗浄米による炊き出し、保存食の試食などを行います。



局の耐震貯水槽災害時には、一日一人三リットルとして周辺市民六千人三日間の飲料水を確保)を当日活用し炊き出し訓練をします。

\* 設置の様子を見学することができません。(災害時には停電します。そこで耐震貯水槽上部に設置された給水口に手押しポンプとエンジンポンプにより水道水を供給するしくみです。)

\* 見学は九時頃から出来ます。水道局職員が四人来られます。耐震貯水槽について説明を聞くことができます。



### 二葉町で想定される南海地震の

震度は最大で7です。その場合、水道は三十日、都市ガスは四十五日、電気は四日間使用不能です。

実際に訓練をしていませんと、いざとなった時にあわてて思わぬ怪我をしたりします。防災訓練に今まで参加されていない皆様も家族ぐるみでぜひ参加してください。(雨天は中止します。三月一五日に順延)\*写真は昨年の防災炊き出し訓練です。

### 住民同士の助け合いが

### みんなの命を救います

### 三月八日は青柳公園

### 炊き出し訓練へ集合

(おことわり)

\*フードバンクから提供いただいた炊き出し訓練用のうどん・ラーメンは「賞味期限」の三年を若干超えた物(2009年二月二〇日)ですが、密閉容器に入っており保存は良好。非常食として提供いただきました。賞味期限について加工食品メーカーに問い合わせたところ、期限を越えても臭いや色、カビや酸化などの変化が無ければ「食に問題は無い」との事でした。従って今回提供品は、なんら問題無いと判断致しました。

